

3 利用促進

2021 年度の利用促進について、報告する。

1-1 産業利用コーディネーター

2021 年度は佐賀県内の産業振興を目的に産業利用コーディネーター(3 名)を配置した。佐賀県内の企業及び試験研究機関を訪問し、課題解決のため技術分野に関する支援を行った。年間延べ営業活動件数(企業等訪問件数)は延べ 164 件。訪問先企業等は製造業を中心に 34 機関であった。その中で研究センターの新規利用につながった件数は 8 件。内訳は企業 5 件、大学 1 件、公設試 2 件で、企業においては新技術の開発や製品の不良発生の原因調査、大学においては化粧品開発、公設試においては、産業の高度化につながる新技術の開発のための研究を目的として利用された。

1-2 利用相談等

企業、大学及び公設試験研究機関等からメール、電話及び来所等により多くの利用相談が寄せられ、随時相談に対応した。

また、実験終了後に実験責任者からビームタイム利用記録兼アンケート用紙を収集し、その要望を基に利用改善に努め、必要に応じて実験責任者へ報告を行った。

さらに、当研究センターの利用サービスの詳細をまとめた「利用の手引き」を配布した。

1-3 講習会等

当研究センターでの利用促進を図るため、「SAGA-LS サマースクール 2021」(2021 年 8 月 25 日～27 日、26 名参加)を実施した。また、施設見学会を開催し、県内企業の利用促進に努めた。詳細は、V 章で述べる。